

リーディングDXスクール事業【実践事例】

西多賀中学校（指定校）・金剛沢小学校（協力校）
・仙台市教育委員会

＜学習利用＞ ④ 生成AI授業プランの作成

生成 AI 学習指導案

1 題材名 高度情報社会の一員として大切なことについて考えよう

「生成 AI」は「AI」の一種です。「生成 AI」は、ある命令に対して自動的に新しいデータや情報を出力する「AI」です。「AI」がインターネット上にあるデータを自動で学習し、人間の入力したキーワードに沿って判断し、オリジナルのものを創り出していくものが「生成 AI」です。
このような生成 AI などの高度な情報技術が急速に普及していく社会を高度情報社会ととらえ、学習を進めます。

2 題材のねらい

- 生成 AI の
- 気付く。
- 高度情報
- く生活して

生成 AI の回答について考えよう

I こんなことを聞いてみました

日本語を英語に直すことはできますか？

生成 AI ができること
生成 AI が得意なこと

生成 AI ができないこと
生成 AI が苦手なこと

2時間扱いの学習指導案を作成し、全市に展開した。1時間目のねらいは「生成AIの仕組みを知り、生成AIの良さや課題に気付く。」、2時間目のねらいは「高度な情報技術を活用し、より良く生活していこうとする意識を高める。」とした。

〈指導案のポイント1〉

授業を行う際、大切にしたい点を、吹き出しとして記入した。

〈授業者からの感想〉

授業者としてのポイントが分かりやすく説明されていて、取り組みやすかった。

〈指導案のポイント2〉

生成AIの使用例や生徒の思考場面に使える思考ツールなどを共有できるようにした。

〈授業者からの感想〉

授業の準備がスムーズにできた。ICTが苦手でも取り組みやすいと感じた。

〈指導案のポイント3〉

授業者が児童生徒の実態に合わせてアレンジできるよう吹き出しに発問例を入れた。

〈授業者からの感想〉

事前アンケート結果を見て、ねらいや活動を工夫し、授業を展開することができた。